

- 問1 日本銀行が実施する「売りオペレーション」が、経済全体にどのような影響を及ぼすことを目的としているか、その仕組みと因果関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2019年 新潟県公立入試 類似）
1. 市場の通貨量を一定に保つことで為替相場を安定させ、輸出入のバランスを改善して物価の安定を図る。
  2. 市場の通貨量を減らすことで金利を上昇させ、企業や個人の資金借入を抑制して景気を落ち着かせる。
  3. 市場の通貨量を急激に増やすことで物価を上昇させ、企業収益を向上させることで所得の増大を目指す。
  4. 市場の通貨量を増やすことで金利を低下させ、企業が設備投資を行いやすい環境を整えて景気を刺激する。
- 問2 途上国の貧困対策として行われる「マイクロクレジット」の仕組みについて、その目的や背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2026年 栃木県公立入試 類似）
1. 発展途上国の農産物や工芸品を適正な価格で継続的に購入することで、生産者の生活水準の向上を図る。
  2. 返済義務のある少額融資を行うことで、借り手の勤労意欲や経営意識を高め、持続的な自立を支援する。
  3. 契約後の一定期間内であれば消費者が一方的に契約を解除できる権利を認め、不当な契約から人々を守る。
  4. 最新の情報通信技術を活用して送金や決済の効率化を図り、誰もが安価に金融サービスを利用できるようにする。
- 問3 日本銀行が担う「政府の銀行」としての役割について、その具体的な業務を説明した文として正しいものはどれですか。（2023年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 全国の自治体に対し、地方交付税を直接配分するための審査を行う。
  2. 国会の承認を得ることなく、政府の判断のみで国の予算を自由に増額できる。
  3. 日本国内で流通する500円硬貨や100円硬貨などの「貨幣」を製造する。
  4. 税金として集められた国庫金の管理や、国債に関する事務を行う。
- 問4 家計が銀行に資金を預ける際の利子と、銀行が企業へ資金を貸し付ける際の利子の関係について、銀行が経営を成り立たせるための意図として正しい説明はどれですか。（2018年 徳島県公立入試 類似）
1. 貸し付けの利子を高くすることで、企業の過度な借入を抑制し、景気の過熱を防ぐため。
  2. 日本銀行の指示により、すべての銀行が共通の利益率を確保し、金融システムの安定を図るため。
  3. 預金の利子を低く抑えることで、家計の貯蓄を減らし、消費活動を活性化させるため。
  4. 預金者に支払う利子と貸し付けで受け取る利子の差を利益とし、人件費や店舗の維持費などの経費をまかなうため。
- 問5 経済成長率がマイナスに近づき、勤労者世帯の収入や支出が前年を下回るような不景気の際、政府と日本銀行が景気を下支えるために実施する政策の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2025年 東京都公立入試 類似）
1. 政府が公共事業の削減や減税を行い、日本銀行が買いオペレーションを行う。
  2. 政府が公共事業の増加や減税を行い、日本銀行が買いオペレーションを行う。
  3. 政府が公共事業の増加や増税を行い、日本銀行が売りオペレーションを行う。
  4. 政府が公共事業の削減や増税を行い、日本銀行が売りオペレーションを行う。
- 問6 中央銀行は、通貨の供給量を調節することで物価の安定を図ります。景気が過熱し、物価が上がりすぎると判断された際、日本銀行が市場の通貨量を減らすために行う適切な操作はどれですか。（2017年 静岡県公立入試 類似）
1. 公共事業を増やして市場にお金を流す
  2. 保有する国債を市中銀行に売却する
  3. 減税を実施して家計の消費を増やす
  4. 市中銀行から国債を買い取る
- 問7 金融の仕組みにおいて、銀行などの金融機関を介さずに、企業が証券市場を通じて家計などから直接資金を調達する方式を何というか、名称を答えなさい。（2018年 徳島県公立入試 類似）
1. 間接金融
  2. 直接金融
  3. 消費者金融
  4. 公的金融
- 問8 企業が資金を調達する方法のうち、証券会社などを通じて株式や社債を発行し、投資家から直接資金を受け取る仕組みと比較した際、「間接金融」における資金の流れを説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 政府が日本銀行から直接資金を借り入れ、景気対策として市場に資金を供給する仕組み。
  2. 金融機関が多くの預金者から小口の資金を集め、それをまとめて企業に融資する仕組み。
  3. 個人が銀行を介さずに、インターネット上のプラットフォームを利用して企業を支援する仕組み。
  4. 企業が投資家に対して直接経営計画を説明し、その見返りとして配当金を支払う仕組み。
- 問9 好景気（好況）の局面などで、社会全体の需要が供給を上回り、モノやサービスの価格が全体的に継続して上昇する現象を何といいますか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）
1. 円高
  2. デフレーション
  3. スタグフレーション
  4. インフレーション
- 問10 不景気の際に、日本銀行が景気を刺激して回復を図るために行う「公開市場操作」について述べた次の文の空欄にあてはまる用語の組み合わせを選びなさい。「日本銀行が民間の銀行から国債を（①）ことで、市場に流通する通貨量を増やし、金利を下げて企業が資金を借りやすくする。この操作を（②）という。」（2019年 鳥取県公立入試 類似）
1. ①：売却 ②：公定歩合操作
  2. ①：買い入れ ②：買いオペレーション
  3. ①：買い入れ ②：預金準備率操作
  4. ①：売却 ②：売りオペレーション
- 問11 資金の借り手である企業が、貸し手である家計や他の企業から資金を得る「直接金融」の仕組みについて、その具体的な説明として正しいものはどれですか。（2023年 福島県公立入試 類似）
1. 企業が株式や債券を発行し、それを家計などが購入することで、間に金融機関を挟まずに資金が流れる仕組み。
  2. 銀行が家計から預金として集めた資金を、銀行の判断と責任によって企業に貸し出す仕組み。
  3. 中央銀行が民間銀行の保有する有価証券を売買することで、世の中に出回る通貨の量を調整する仕組み。
  4. 政府が発行する公債を日本銀行が直接引き受けることで、国の財政資金をまかなう仕組み。
- 問12 現代の経済において「直接金融」が重視される背景として、その仕組みの性質を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 岩手県公立入試 類似）
1. 企業が返済不要な資金を銀行から無利子で借り入れることで、経営の安定を図る仕組みであること。
  2. 銀行が倒産した場合でも、預金保険機構によって一定額の資金が確実に保護される仕組みであること。
  3. 投資家が企業の将来性や事業内容を直接判断し、自己責任でリスクを取って資金を供給する仕組みであること。
  4. 日本銀行が景気調整のために、市中の金融機関に対して資金を貸し出す際の金利を操作する仕組みであること。